

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

北老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいくり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、栄養講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（ものづくり、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、つながるサロンを実施しています。
大学・児童館・図書館等と連携し多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋、卓球、大人のぬり絵、トランプ、なぞり書き、盆ダンス等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間2.5万人以上の方々にご来館いただいています。
（令和5年度2.5万人、令和4年度2.4万人、令和3年度1.5万人）

施設運営に関する支出・収入（概数） 【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は398円（総額982万円）、国補助金等の収入は311円（総額766万円）です。

<支出：398円（総額982万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等） 398円

<収入：311円（総額766万円）>

国庫補助金等 311円

差額 87円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

上京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、折り紙教室、大人のぬり絵等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（スマホ関連、歴史、ものづくり等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋、カラオケの集い、ボランティアによるコンサート等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約3.2万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度3.3万人、令和4年度3.1万人、令和3年度2.2万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は398円（総額1,313万円）、国補助金等の収入は317円（総額1,046万円）です。

<支出：398円（総額1,313万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
398円

<収入：317円（総額1,046万円）>

国庫補助金等
317円

差額81円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

左京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（折り紙、歴史、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
スマホでつながるサロン、大人のぬり絵サロン、名画シアター、各種演奏会等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約3.8万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度3.9万人、令和4年度3.7万人、令和3年度2.7万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は743円（総額2,925万円）、国補助金等の収入は418円（総額1,646万円）です。

<支出：743円（総額2,925万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
743円

<収入：418円（総額1,646万円）>

国庫補助金等
418円

差額325円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

中京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、健康講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（ものづくり、ちぎり絵、生け花、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋や卓球、卓球バレー、童謡・唱歌のつどい、折り紙サロン、フォークミュージックサロン等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約2.8万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.9万人、令和4年度2.6万人、令和3年度1.8万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は334円（総額983万円）、国補助金等の収入は260円（総額766万円）です。

<支出：334円（総額983万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
334円

<収入：260円（総額766万円）>

国庫補助金等
260円

差額74円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

東山老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいくり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、健康講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（折り紙、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋や卓球、盆踊り、ぬり絵、歌唱等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約2.1万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.2万人、令和4年度2.0万人、令和3年度1.3万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は353円（総額790万円）、国補助金等の収入は299円（総額667万円）です。

<支出：353円（総額790万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
353円

<収入：299円（総額667万円）>

国庫補助金等
299円

差額54円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

山科老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
デュアルタスク体操、からだメンテナンス体操や脳トレ講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（ぬり絵、ちぎり絵、指編み、エコクラフト、ハンドメイド、スマホ関連等）等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋や卓球、カラオケ、ハーモニカ教室等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約 1.9 万人の方々にご来館いただいています。

（令和 5 年度 2.1 万人、令和 4 年度 1.7 万人、令和 3 年度 1.2 万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和 5 年度実績】

来館者 1 人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は 4 7 8 円（総額 9 8 0 万円）、国補助金等の収入は 3 7 2 円（総額 7 6 3 万円）です。

<支出：4 7 8 円（総額 9 8 0 万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
4 7 8 円

<収入：3 7 2 円（総額 7 6 3 万円）>

国庫補助金等
3 7 2 円

差額 1 0 6 円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

山科中央老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、音楽認知ケア講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（卓球、将棋、囲碁、ちぎり絵、大人のぬり絵等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋のつどい、卓球のつどい、盆踊りのつどい、ぬり絵のつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間2.4万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.5万人、令和4年度2.2万人、令和3年度1.6万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は537円（総額1,348万円）、国補助金等の収入は430円（総額1,080万円）です。

<支出：537円（総額1,348万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
537円

<収入：430円（総額1,080万円）>

国庫補助金等
430円

差額107円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

下京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、音楽認知ケア講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（手芸、編物、京の歴史と文化、スマホ関連等）等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋、卓球、卓球バレー、百人一首、歌ごえ広場、大人のぬり絵、盆踊りのつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約2.3万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.6万人、令和4年度1.9万人、令和3年度1.5万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は505円（総額1,317万円）、国補助金等の収入は403円（総額1,050万円）です。

<支出：505円（総額1,317万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
505円

<収入：403円（総額1,050万円）>

国庫補助金等
403円

差額102円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

南老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいくくり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、筋トレ、栄養講座（フレイル予防）等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（手芸、ぬり絵、折り紙等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋や卓球、盆踊り、ぬり絵、うた声のつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間1.4万人の方々にご来館いただいています。
（令和5年度1.4万人、令和4年度1.4万人、令和3年度1.1万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は703円（総額1,010万円）、国補助金等の収入は551円（総額792万円）です。

<支出：703円（総額1,010万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
703円

<収入：551円（総額792万円）>

国庫補助金等
551円

差額152円
市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

久世西老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座・教室等の実施
健康体操、脳トレ、健康講和等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（ぬり絵、折り紙、手話等）等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋、折り紙、卓球等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約2.3万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.0万人、令和4年度2.6万人、令和3年度1.8万人）

施設運営に関する支出・収入（概数） 【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は686円（総額1,339万円）、国補助金等の収入は549円（総額1,071万円）です。

<支出：686円（総額1,339万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
686円

<収入：549円（総額1,071万円）>

国庫補助金等
549円

差額137円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

右京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
各種健康体操、健康講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（健康いきいきピアノ、歴史、つまみ細工等）、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋、オセロ、卓球、ビリヤード、盆踊り、色鉛筆画、健康麻雀のつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約 1.6 万人の方々にご来館いただいています。

（令和 5 年度 1.6 万人、令和 4 年度 1.6 万人、令和 3 年度 1.1 万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和 5 年度実績】

来館者 1 人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は 609 円（総額 982 万円）、国補助金等の収入は 475 円（総額 766 万円）です。

<支出：609 円（総額 982 万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
609 円

<収入：475 円（総額 766 万円）>

国庫補助金等
475 円

差額 134 円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

右京中央老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康のための筋トレ等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（手芸、折り紙、地元の歴史、色鉛筆画等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
卓球、囲碁・将棋、社交ダンス、折り紙、盆踊りのつどい、スマホ交流会等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約2.9万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度3.0万人、令和4年度2.7万人、令和3年度1.7万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は449円（総額1,339万円）、国補助金等の収入は359円（総額1,071万円）です。

<支出：449円（総額1,339万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
449円

<収入：359円（総額1,071万円）>

国庫補助金等
359円

差額90円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

西京老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいくり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ、大人のぬり絵等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（ものづくり、水墨画、スマホ関連等）等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
卓球、囲碁・将棋、大人のぬり絵、漢字おさらいのつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約2.7万人の方々にご来館いただいています。
（令和5年度3.1万人、令和4年度2.2万人、令和3年度1.5万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は430円（総額1,339万円）、国補助金等の収入は344円（総額1,071万円）です。

<支出：430円（総額1,339万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等） 430円

<収入：344円（総額1,071万円）>

国庫補助金等 344円

差額 86円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

洛西老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（フラワーアレンジメント、折り紙、歴史、ものづくり、スマホ関連講座等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。楽朗演芸団による地域高齢者施設へのボランティア公演を積極的に行っています。
- その他事業の実施
卓球、囲碁・将棋、盆踊り、大人のぬり絵、オセロ等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約3.8万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度3.9万人、令和4年度3.7万人、令和3年度2.6万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は735円（総額2,843万円）、国補助金等の収入は648円（総額2,504万円）です。

<支出：735円（総額2,843万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
735円

<収入：648円（総額2,504万円）>

国庫補助金等
648円

差額87円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

伏見老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、100歳体操、脳トレ、筋トレ、ヘルスケア講座等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（折り紙、手芸、エコクラフト、歌声ひろば、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋・ぬり絵のつどい等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約2.7万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度2.9万人、令和4年度2.4万人、令和3年度1.5万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は449円（総額1,306万円）、国補助金等の収入は357円（総額1,040万円）です。

<支出：449円（総額1,306万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
449円

<収入：357円（総額1,040万円）>

国庫補助金等
357円

差額92円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

淀老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。

施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、健康講和等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（書道・ペン習字、ヨガ、太極拳等）等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
囲碁・将棋や詩吟、華道、卓球、ちぎり絵、ぬり絵、フラダンス、ヨガ等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。



施設の利用状況（概数）

年間約0.9万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度1.0万人、令和4年度0.8万人、令和3年度0.4万人）

施設運営に関する支出・収入（概数） 【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は873円（総額871万円）、国補助金等の収入は678円（総額676万円）です。

<支出：873円（総額871万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
873円

<収入：678円（総額676万円）>

国庫補助金等
678円

差額195円

市民の皆様からの税金を活用

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

醍醐老人福祉センターの運営について

当センターは、高齢者の社会参加や介護予防を推進する施設として設置し、生きがいきり・仲間づくり・健康づくり等の事業を実施しています。



施設の主な取組（概要）

- 生活、健康に関する相談
- 介護予防のための各種講座等の実施
健康体操、脳トレ等を企画・実施し、健康長寿の推進、認知症の予防を図っています。
- 心身機能の維持向上や社会促進を図るためのプログラムの実施
- 教養講座の実施
健康・福祉等に関する講座や、暮らし、趣味等の講座（手芸、折り紙、スマホ関連等）、認知症サポーター養成講座等、高齢者のニーズに応える内容の講座を開催しています。
- 地域との交流
地域の団体、関係機関と連携・協働して、多世代交流や施設間交流等を実施しています。
- その他事業の実施
卓球、囲碁・将棋、ぬり絵、盆踊り、ユニバーサルスポーツ「ディスコン」等、高齢者が誰でも気軽に参加でき楽しめる内容の事業を提供しています。

施設の利用状況（概数）

年間約4.1万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度4.5万人、令和4年度3.6万人、令和3年度2.2万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は622円（総額2,770万円）、国補助金等の収入は514円（総額2,291万円）です。

<支出：622円（総額2,770万円）>

施設運営費（人件費、講座開催費、施設維持管理費等）
622円

<収入：514円（総額2,291万円）>

国庫補助金等
514円

差額108円

市民の皆様からの税金を活用